

INFORMATION

No.2022.11
2022年9月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。

謹白

記

- 変更日 2022年10月4日(火) ご報告分より
- 対象項目

検査項目一覧	項目コード	検査項目
—	3166	sd LDL-C (健診)

■ 変更内容

測定試薬が体外診断用医薬品として承認を受けました。これに伴い、基準値が将来の冠動脈性心疾患 (CHD) 発症リスクの高低を判定するための臨床カットオフ値35mg/dLに変更となります。健診基準値においては、臨床カットオフ値35mg/dLを含めた4区分の健診基準値への改訂がされましたので、それに合わせ、サービス報告書の判定基準を変更いたします。また、日本人間ドック学会の判定区分改定に伴い、区分の変更、説明文については表現の変更を実施いたします。

変更点	新		現	
	判定 sdLDL-C 値	説明文	判定 sdLDL-C 値	説明文
判定/ sdLDL- C 値/ 説明文	異常なし 25mg/dL未満	sd LDL-C値は異常ありません。 今後も正しい食習慣・運動習慣 を継続してください。	正常 30.0mg/dL未満	sd LDL-C値は正常領域です。 今後も正しい食習慣・運動習慣 を継続してください。
	軽度異常 25~ 34.9mg/dL	sd LDL-C値が少し高めです。生 活習慣の改善による数値の低下 を目指してください。 (裏面参照)	軽度異常 30.0~ 39.9mg/dL	sd LDL-C値がやや高いです。 裏面資料をご参考にし、生活習 慣の改善による数値の低下を 目指してください。



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

	要再検査・生活改善 35~44.9mg/dL	sd LDL-C 値が高いです。生活習慣改善とともに、他の脂質検査や基礎疾患の有無を含め総合的に判断が必要です。循環器専門医への受診をお勧めします。	要経過観察 40.0~49.9mg/dL	sd LDL-C 値が高いです。中性脂肪や LDL-コレステロールの値も高ければ循環器専門医の受診をお勧めします
	要精密検査・治療 45mg/dL 以上	sd LDL-C 値がかなり高いです。動脈硬化性疾患の検査を含め、循環器専門医への受診を強くお勧めします。	要治療 50.0mg/dL~	sd LDL-C 値がかなり高いです。動脈硬化を引き起こすリスクが高いため、中性脂肪や LDL-コレステロールも高ければ、循環器専門医を受診してください。
監修 (表面)	東京医科歯科大学病院 保険医療管理部 藍 真澄 先生		東京医科歯科大学医学部附属病院 保険医療管理部 藍 真澄 先生	
参考文献	中村 麻里衣 先生 (東京医科歯科大学), 他 : 新薬と臨牀 71 (1) : 3 ~12, 2022.		今岡 渉 先生 (関西労働保健協会), 他 : 新薬と臨牀 67 (6) : 82~93, 2018.	
監修 (裏面)	海老名総合病院 糖尿病センター センター長 平野 勉 先生		昭和大学病院附属 昭和大学東病院 糖尿病・代謝・内分泌科 平野 勉 先生	

報告書見本

(新サービス報告書見本)

sd LDL-C (健診) 検査報告書

今日の検査結果は **45.0** となります。

判定	説明	血管のイメージ
要再検査 25~34.9mg/dL	sd LDL-C値は基準値を超えています。生活習慣改善や基礎疾患の有無を含め総合的に判断が必要です。循環器専門医への受診をお勧めします。	
要経過観察 35~44.9mg/dL	sd LDL-C値がやや高いです。生活習慣改善とともに、他の脂質検査や基礎疾患の有無を含め総合的に判断が必要です。循環器専門医への受診をお勧めします。	
要治療 45.0mg/dL以上	sd LDL-C値がかなり高いです。動脈硬化性疾患の検査を含め、循環器専門医への受診を強くお勧めします。	

sd LDL-Cは、**悪玉コレステロール** と呼ばれ、心臓病や脳梗塞の原因となる動脈硬化を引き起こす物質です。この数字が高いほど、リスクが高まります。

～生活習慣改善のポイント～

食事
1日3度の食事をきちんととって、間食や夜食をひかえましょう。

運動
有酸素運動を継続的に行いましょう。継続的な運動はsd LDL-Cを低下させる効果があります。運動の種類としては、ウォーキングなどの有酸素運動が効果的です。

喫煙
喫煙を避け、受動喫煙の回避をお勧めいたします。

担当医師にご相談ください

(現サービス報告書見本)

sd LDL-C (健診) 検査報告書

今日の検査結果は **45.0** となります。

判定	説明	血管のイメージ
正常 30.0mg/dL未満	sd LDL-C値は正常範囲です。生活習慣改善や基礎疾患の有無を含め総合的に判断が必要です。	
軽度異常 35.0~	sd LDL-C値がやや高いです。生活習慣改善や基礎疾患の有無を含め総合的に判断が必要です。	
要経過観察 40.0~49.9mg/dL	sd LDL-C値が高いです。生活習慣改善とともに、他の脂質検査や基礎疾患の有無を含め総合的に判断が必要です。循環器専門医への受診をお勧めします。	
要治療 50.0mg/dL以上	sd LDL-C値がかなり高いです。動脈硬化性疾患の検査を含め、循環器専門医への受診を強くお勧めします。	

sd LDL-Cは、**悪玉コレステロール** と呼ばれ、心臓病や脳梗塞の原因となる動脈硬化を引き起こす物質です。この数字が高いほど、リスクが高まります。

～生活習慣改善のポイント～

食事
1日3度の食事をきちんととって、間食や夜食をひかえましょう。

運動
有酸素運動を継続的に行いましょう。継続的な運動はsd LDL-Cを低下させる効果があります。運動の種類としては、ウォーキングなどの有酸素運動が効果的です。

喫煙
喫煙を避け、受動喫煙の回避をお勧めいたします。

担当医師にご相談ください